

青葉の子

＜学校教育目標＞
夢と志をもち 心豊かで
主体的に学ぶ 児童の育成

しっかり寝ル きちんと食ベル よく遊ブ 健やかに伸びル

ありがとうの木… 大きくなりました

4月から取り組んできた「ありがとうの木」2018年バージョンですが、9か月を経過してとても大きく成長しました。

今年度は、「ありがとうの葉」をもらった子だけでなく、あげた子（友達のよいところを見つけた子）もシールがもらえるようにし、心の成長を促してきました。葉っぱの内容をみると、普段の何気ない会話ややりとりの中から、感謝の気持ちをもつことが多くなってきていることが分かります。相互に認め合うことにより、学校生活が楽しく、充実したものとなっていくこと

でしょう。

今年度も残り3か月となりました。学年末にはもっともっと大きく葉をつけた「ありがとうの木」になるよう、指導を続けていきたいと考えております。学校へお越しの際は、職員室前の廊下にある「ありがとうの木」をぜひご覧ください。



「ありがとうの葉 in おうち」へご協力を…

夏休みに、保護者の皆様にも「ありがとうの葉」へのご協力をいただきました。お家の方からの温かいメッセージが子どもたちにとってとても励みになりました。ご協力ありがとうございました。そこで、冬休みにもぜひご協力をいただければと考えております。

冬休みは年末年始を控え、何かとお手伝いなどに取り組む機会が多いかと思えます。また、親戚等が集まったときに、普段とは違うお子さんの姿が見られるかもしれません。ぜひお子さんのよさを見つけていただき、「ありがとうの葉」で伝えていただければと思います。

本日、お子さんに何も書かれていない「ありがとうの葉」をお渡ししました。冬休み中のお子さんの様子で頑張ったこと、よかったところ等をありがとうのメッセージとしてお子さんへお渡ししてください。子どもたちの自己有用感を冬休み中にも高めていきたいと思えます。

お忙しいところとは思いますが、ご協力をどうぞよろしく願いいたします。なお、「ありがとうの葉」は3学期始業式当日に学校に持ってくるようお話ください。